

# U P O V 条約（植物の新品種の保護に関する国際条約）

## UPOV条約（UPOV: Union Internationale pour la Protection des Obtentions Végétales）

- 新品種の保護の条件、保護内容、最低限の保護期間などの基本的原則を規定
- 加盟国はこの原則に従って育成者権を保護する法制度、体制を整備
- 1968年に発効。締約国は全世界で79カ国・地域（EU、OAPI※を含む）

|                     | 91年条約（新条約）<br>加盟国・地域：62                                | 78年条約（旧条約）<br>加盟国：17       |
|---------------------|--------------------------------------------------------|----------------------------|
| 保護対象植物              | 全植物<br>(締結後10年間の猶予)                                    | 24種類以上                     |
| 育成者権の及ぶ<br>範囲       | 種苗、収穫物、特定の加工品                                          | 種苗のみ                       |
| 育成者権の<br>存続期間       | 登録から20年以上<br>(永年性植物は25年以上)                             | 登録から15年以上<br>(永年性植物は18年以上) |
| 東アジア各国の<br>加盟国(加盟年) | 日本（1998年）<br>韓国（2002年）<br>シンガポール（2004年）<br>ベトナム（2006年） | 日本（1982年）<br>中国（1999年）     |



U P O V 加盟国(79カ国・地域)

【参考】

W T O 加盟国：164カ国・地域

W I P O（世界知的所有権機関）  
加盟国：193カ国  
(2024年5月現在)

※ OAPI（アフリカ知的財産機関）  
アフリカ17か国からなる、知的財産  
に関する国際機関（本部：カメル  
ーン）。2014年7月にUPOVに加盟。

※ 1 UPOV条約には新・旧の条約が併存しており、保護対象・権利の範囲等が異なる。

※ 2 加盟国数は、2024年5月現在。